

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和5年9月22日

質問者氏名 杉森 弘之 ㊞

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式	1. 一括方式 2. 一括方式 + 一問一答方式 ③. 一問一答方式
---------	--

質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1、小中学校給食の無償化	(1) 市長選の3候補が選挙公約にしていたが、市民の要望をどのようにとらえているか (2) 給食における市内産品・有機農産物の使用率 (3) 現在の小中学校における給食費の物価高騰分の免除の金額と給食費総体に対する割合、経済的な理由等による免除の対象数、金額と割合 (4) 小中学校給食費の完全無償化のために必要な経費（すでに免除されている分を除外）、市民の理解、財政収入・支出における工夫が必要ではないか	市長 副市長 教育長 関係部長
2、介護保険の負担増と高齢者向け住まい	(1) 2024年の介護保険見直しに向けての視点 (2) 市内65歳以上の高齢者数、高齢者だけの世帯数。高齢者が一緒の世帯数 (3) 要支援1、要支援2～要介護2、要介護3以上の方の人数 (4) 65歳以上の高齢者世帯の年収を、100万円区切りで1,000万円以上までの世帯数と割合 (5) 市内の「高齢者向け住まい」の入居費用の相場はどの程度か (6) 特別養護老人ホーム待機者と要介護2以下の人で「高齢者向け住まい」に入れない人数と対策	
3、人事行政	(1) 職員数 常勤職員数の慢性的不足、2015年、2019年、2023年の常勤職員数の推移、2022年当初の職員計画数と結果、その理由、今後の採用計画 (2) 給与 一般行政職の平均年収は県内特に県南の他自治体と比較してどのように認識しているか、ラスパイレース指数と県内順位、今後の給与施策 (3) 労働時間 上限規制の内容、時間外労働の月平均、法定上限の月45時間以上者数、過労死ラインの月80時間以上者数、年休処理数、介護休暇取得者数、	

	<p>育児休業取得者数、分限・懲戒処分数の2015年、2019年、2023年の推移と対策</p> <p>(4) 労災職業病とハラスメント 療養休暇取得者数、仕事中の交通事故発生数、ハラスメント発生数の2015年、2019年、2023年の推移と対策</p> <p>(5) 会計年度任用職員 常勤職員採用試験の年齢制限、全員パートタイム扱い、勤勉手当の不支給、準用する給料表は1級・2級のみ、これらに固執する理由、解決策</p> <p>(6) 障がい者の雇用政策 現在の任用率と「障害者雇用の円滑化のために」採用後の合理的配慮のための手順の実行状況、今後の方針</p>	
--	--	--